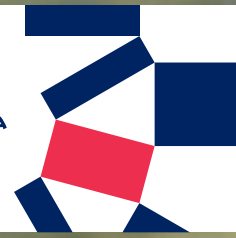


公認プログラム



1 Year to Go!

東京2020パラリンピック開催まで、いよいよあと1年となりました。
パラリンピックをより身近に感じられるように、
パラ陸上界の第一線でご活躍中の山本篤選手をお招きし、
「トークイベント」を開催します。

～東京2020パラリンピック開催まであと1年!～
トークイベント in TAMA “夢への挑戦”

パラリンピアンから学ぶ、 限界への跳躍

令和元年**9月29日**(日)
14:00～16:00 開場13:30

多摩市立関戸公民館ヴィータホール(多目的ホール)
多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニネ8階
京王線 聖蹟桜ヶ丘駅(西口)から徒歩1分
定員200名(事前申込制・入場無料)
手話通訳・要約筆記あり

第1部…講演 山本 篤氏

第2部…クロストーク 山本 篤氏
桧山 和真氏
(国士舘大学大学院修了)

本間 未来氏
(国士舘大学4年)

司会兼コーディネーター 田口 康之氏
(国士舘大学教授)

ゲストアスリート

山本 篤氏

男子走り幅跳びT63 WPA世界ランキング1位(2019年6月25日現在)
プロ陸上選手(2017年10月～)

リオ2016パラリンピック陸上競技 男子走り幅跳びT42 銀メダリスト

お問い合わせ

多摩市くらしと文化部
オリンピック・パラリンピック推進室
TEL: 042-338-6947 (平日午前9時～午後5時)

トークイベントの
申し込み方法は裏面へ

本事業は、「多摩市と国士舘大学との東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組に関する連携協定」に基づき実施するものです。

主催 多摩市、学校法人国士舘

ゲストアスリート・第2部登壇者 プロフィール



【ゲストアスリート】

山本 篤 [やまもと あつし]

新日本住設株式会社所属

男子走り幅跳びT63 WPA 世界ランキング 1 位 (2019年6月25日現在)

リオ2016パラリンピック陸上競技 男子走り幅跳びT42 銀メダリスト

1982年生まれ／静岡県出身

小学校では野球チームに入り、中学、高校ではバレー部に所属。高校2年の春休みに起こしたバイク事故により、左足の大腿部を切断。高校卒業後に進学した義肢装具士になるための専門学校で競技用義足に出会い、陸上を始める。本格的に競技をしようと、2004年に大阪体育大学体育学部に入學し、陸上部に所属した。2008年スズキ株式会社に入社。北京2008パラリンピックから3大会連続出場。2016年5月には当時の世界記録を更新。北京2008パラリンピックでは、走り幅跳びで銀メダルを獲得。リオでは走り幅跳びで銀メダル、4×100mリレーで銅メダルを獲得。東京2020パラリンピックで金メダルを目指し、2017年10月にはプロ陸上選手となる。2019年5月、自身が持つ日本記録を3年ぶりに更新(6m70cm)。



【第2部登壇者】

桧山 和真 [ひやま かずま]

国士舘大学体育学部卒業

国士舘大学大学院修士課程修了

1991年生まれ／茨城県出身

幼少期より体操に親しみ、小学生時代より全国クラスで入賞・活躍する。2010年、練習中の事故により、頸椎損傷となる。リハビリを経て大学に復学、また大学院へ進学し、男子体操選手の筋の収縮特性をテーマに研究を遂行しつつ、男子体操競技部の活動にも協力した。現在は、社会人生活1年目を送ると同時にパラアーチェリーに取り組んでいる。

主な成績

2006年：全国中学校体操競技選手権大会優勝
2008年：全国高等学校総合体育大会跳馬2位、全日本ジュニアゆか優勝・全日本種目別選手権跳馬4位
2009年：全国高等学校総合体育大会及び全日本ジュニア跳馬3位
2006年・2008年・2009年：ジュニアナショナル強化指定選手



【第2部登壇者】

本間 未来 [ほんま みく]

国士舘大学体育学部4年

1997年生まれ／神奈川県出身

3つ上の兄の影響で3歳から体操を始めた。2017年、夏の大会中の事故により頸髓損傷となる。現在はリハビリをしながら大学に通い、保健・体育の教師になることを目指している。また、車椅子ラグビーやツインバスケ、ボッチャなどのパラスポーツに取り組んでいる。

主な成績

2011年：国民体育大会体操競技8位入賞
2013年：全国高等学校総合体育大会体操競技団体5位
2013・2014・2015・2016・2017年：全日本体操競技種目別選手権大会跳馬出場(2015年時は4位入賞など)

トークイベントのお申し込み方法

お申し込みは**往復はがき**で郵送、または**電子申請**のどちらかより、お申し込みいただけます。

往復はがきの場合

申込期間：令和元年8月5日(月)～9月13日(金) 消印有効

下記①～⑥の必要事項を記入の上、往復はがき(1人1枚)を下記宛先まで郵送してください。

①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤車いす席の利用の有無
⑥介助者の有無(1人まで。介助者がいる場合は要氏名)

宛先

〒206-0011 多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニネ7階
多摩市オリンピック・パラリンピック推進室

電子申請の場合

申込期間：令和元年8月5日(月)0:00～9月13日(金)23:59

下記URLまたは右記QRコードより必要事項を入力の上、申請してください。



<http://www.city.tama.lg.jp/0000009268.html>

または

応募者多数の場合は「抽選」となります。応募結果は、9月20日(金)頃までに申込者へ返信はがきで郵送またはメールでご連絡します。